

高松学習館運営協議会（令和4年9月）会議録概要

開催日時 令和4年9月28日（水曜日）午前9時30分～午前11時15分

開催場所 高松学習館 第1教室

出席者 [委員] 神山敬章（明星大学名誉教授）
吉田理恵（立川市社会福祉協議会）
梅田茂之（自治会連合会栄町支部）
服部裕美（高松児童館）
橋本登（立川市市民交流大学推進委員会）
難波敦子（学習館利用団体）

欠席 4名

[事務局] 榛澤尚武（高松学習館係長）、富田瑞代（会計年度職員）

定数の過半数の出席により会議成立とする。

議事

1. 会長あいさつ 皆さん、おはようございます。よいとまつりが10/15に延期開催されることになった。本日は学芸大の学生さんが会議に参加予定だったが欠席となったため、夏のたかまつりのふりかえり資料をいただいている。

2. 報告事項

- ・事務局より下記について報告があった。
 - ・地域学習館運営協議会代表者連絡会（7/29）について
生涯学習スタッフ関係者の研修会日程：1/17(火)市役所にて
地域学習館運営協議会交流会：11/25(金)午後6時、西砂学習館にて
幸学習館より「誰でもコンサート」について、平和都市宣言30年事業の途中経過について他、各学習館より事業報告がなされた。
 - ・アンケート集計(夏の思い出たかまつり、きりえ、アール・ブリュット)
東京学芸大学との共催事業「夏の思い出たかまつり」、高松児童館との共催事業「きりえ講座」、障害者理解事業「アール・ブリュット立川～高松からの風」の作品展示(9/6～9/19)、9/9映画会、9/11ワークショップ「オリジナルコースターづくり」の参加者アンケート集計結果について報告があり、何れも概ね好評だった。お子さんから高齢者、障害のある方もない方も参加していただけた。
 - ・平和宣言30年事業（展示・講座）について
巡回展示期間は8/24～30、講座8/28では檜崎講師の話と栄町にお住いの中野隆右さんの体験談を聞かせていただけて大変興味深かった。
 - ・アール・ブリュット立川について
 - ・寿学習会は社会福祉協議会に協力いただき認知症をテーマに9/7に実施し、皆さん熱心に参加していた。寿合同芸能フェスティバルは10/19にリスルホールで開催される。高松寿教室から栗原委員(寿委員長)中心に

3 種目出演するため練習に励んでいる。

- ・ きらり・たちかわ秋号が発行された。
- ・ 「夏の思い出たかまつり」について委員の感想・意見
 - ・ 親子、小学生に楽しんで参加していただけた。
 - ・ ポッチャは初めて体験するということもあり、大人気だった。
 - ・ 来場者が多くて実習室が密になった。外の駐車場での受付や縁日も猛暑で大変だったと思う。スタッフで少し気分が悪くなった人がいたが、幸い熱中症や感染症の報告もなく無事に終えることができた。
 - ・ 学生さん達も多く来場者への対応に追われて休憩や交替もできなかったなど反省点もあるが、学生さん達は本当によく頑張ってくれた。とてもいい経験になったと思う。
 - ・ 入念な準備と当日の他の学生さん達の応援があって実現できた。
 - ・ ミストファンとネッククーラーが熱中症対策にとっても役立った。
 - ・ 全体的に温かな雰囲気だった。皆さんの対応が優しかった。
 - ・ 子ども達が浴衣姿で来場していたので期待感が高かったことが見て取れた。
 - ・ アンケート結果を参考にして次回に向けていきたい。

3. 協議事項

(1) 前回議事録（案）について 承認された。

(2) 高松学習館の取り組みについて

- ・ 地域活性化事業：新たに開催日程が決定した事業について説明があった。
- ・ ファミリーコンサート(11/12 実施)の当日スタッフについて確認した。
司会：梅田会長（午前）、難波副会長（午後）
受付：吉田委員（午前・午後） ※本日欠席の委員にも確認する。
- ・ 東京学芸大学との連携事業(1月)について
1/8(日)に事業実施ということで会場を確保している。
現在学生さん達の方でいくつかアイデアを検討し始めている。
子ども向けのすごろく、日本の文化体験、大人向けに経験談や失敗談を聞き合うトークイベント、インプロなどが案として挙がっている。
夏に比べて学生の人数体制が厳しく、開催可否も含め悩んでいるので地運協委員の意見を伺いたいという連絡を受けて協議することになった。
 - ・ 当日参加可能な委員を確認：梅田会長、難波副会長、吉田委員
 - ・ 冬の時期なので外での実施は厳しい。館内の会場は確保。
 - ・ 広報 12/10 号掲載の場合は提出〆切は 10/26
 - ・ 講師依頼に時間が必要
 - ・ 学生さん達のアイデア、企画を応援したい
 - ・ 室内だとお正月あそび、けん玉、コマなど。地域の方で思い当たる市民リーダーがいるので聞いてみる。
 - ・ 世代間交流ができるといい
 - ・ 東京学芸大学とのコラボ事業は今年度だけ実施なのか、今後恒例とな

るのか、きちんと決めておいた方がいい。社会教育演習の一環として単位取得になる場合もある。慎重に計画を立てて積み上げていかないと齟齬があった場合、トラブルになる可能性がある。せっかくいい企画がだめになってしまう。いつまでにお返事をいただきたいと明記しないと学習館側も準備が必要になる。共催することになった経緯をきちんと文章化した方がいい。

- ・ 昔あそびを伝承するのであれば、一つのコーナーで市民リーダーが子ども達に指導して伝承する。今のゲームではなく、昔のおはじき、お手玉など日本の文化を見直すきっかけづくりということも子どもにとって大人世代と交流が持てれば話を聞くこともできる。立川における民話を語り部をお願いしたり、紙芝居などもいいのではないかな。
- ・ 栄町ではお正月に昔あそびを指導してもらっていて実際に集まるのは高齢者が多い。世代間交流ができる。
- ・ 民話、語り部の市民リーダーがいるか確認
- ・ 図書館に相談してみるのも一案、読み聞かせの市民リーダーがいれば図書館とコラボできる。
- ・ 社会福祉協議会ではニュースポーツフェアで感染症対策をしながら「吹き矢」を実施している。講師の紹介も可能。
- ・ 高松児童館では例年この時期にお正月あそびを実施している。昔あそび、お手玉の会に指導をお願いしている。子ども達も普段は手にしないので、とても楽しんでいる。けん玉も人気がある。級の証書を作成して子ども達に渡している。
- ・ 室内で子どもにもできる体操、運動、競技で身体を動かすこともいい。吹き矢は呼吸を使うので肺活に健康にも良い。体力はそれほど必要がないので高齢者も参加可能。地域でも教室を実施している。スポーツ吹き矢と呼ばれている。感染症対策をして地域で実施している。木製のモルック(投げ棒)という北欧生まれのニュースポーツの種目も楽しく競技できる。シルバー大学でも講座を実施している。子どもも高齢者も楽しめるスポーツとして市のスポーツ振興課も注目している。
- ・ 待ち時間が発生する内容だと行列ができるので避けた方がいいかもしれない。吹き矢も何ゲーム実施するかルールを決めて時間調整をするようになると思う。
- ・ 本日の協議会で出た意見を学芸大学側に伝えて回答を地運協委員にメールでフィードバックする。広報原稿提出のメ切があるので、時間的に厳しいが、次回地運協への出席、うち合わせなどについても打診する。
- ・ 共催で事業実施をすることになった経緯については文章化するようにして事業報告する。来年度以降についても確認をしていく。

(3) その他

- ・ 市民交流大学パネル展について 高松学習館からは文化祭のワークショップとたかまつりの素材を提出している。パネルは市民交流大学係職員

が作成する。

展示日程：11/4-11/10 アイム、11/10-17 幸学習館、11/18-12/2 窓口サービスセンター ※11/10はアイム 10時まで、幸学習館は 15時～

- ・ 地域学習館運営協議会交流会：11月25日(金)午後6時 西砂学習館
地運協活動紹介の展示については市民交流大学パネル展と同じ展示物を予定している。交流会出席予定者：梅田会長、難波副会長、吉田委員
出席者については次回会議で最終確認をする。
- ・ 今後の開催日：10月26日(水)午前9時30分～11時
- ・ 今後の開催予定(第4水曜午前)：10/26・11/16・12/21・
1/25・2/22・3/22 *祝日と年末は第3水曜日

4. 地域課題共有

- ・ 地運協委員の会議への出席について意見があった。
- ・ 高松児童館より 夏休み中のお祭り、花火大会は定員一杯だった。子ども達は楽しく参加していた。9月は子連のお祭りのブースでプラスチックのカップやコースターづくりを実施した。第二中学校から職場体験を受け入れた。地域とのつながりが少しずつ再開している。10/22 ハロウィーン実施。
- ・ 社会福祉協議会より 7月～8月に学習支援の会でボランティアの学生が学習館を利用して子ども達に学修支援を行った。ささえあいサロンの活動を再開した。まちなねっと配布(学習館ファミリーコンサート、児童館ハロウィーンパーティの記事掲載)
- ・ きらりたちかわ p17にも掲載されている、アイムで市民講師フェアが開催される。期間：10/17～10/23 作品展、ワークショップ、パフォーマンス
- ・ 10/30にハロウィーンパーティが立川競輪場で開催されると聞いている。10/30栄町町民運動会を開催する。町民運動会は中止する地域もある。各地域の健康フェアは規模を縮小して実施されている。接触が多い測定を避けて、体操や講演などに重点を置いている。人数制限も行っている。
- ・ 10/29に各市の社会教育委員が集まり社会教育研修会が立川市役所で開催される。立川市が担当で小町前教育長が学社一体というテーマで立川の市民科の取り組みについて講演をする。
- ・ 10/12～10/14東北6県の社会教育研究集会が開催される。全国公民館大会も併せて実施する。福島県が担当する。福島県内は対面で他県はリモート参加で400人位集まる。10/26～28全国社会教育研究大会は広島で開催される。資料があれば皆さんも共有できるようにしたい。

以上